



ハートフル通信 第12号 2023年10月

中目黒夏祭り 阿波踊り



都立大学から、仕事終わりに練習に参加したので、通常の半分程度の時間しか参加できず、参加始めも遅れていましたが、法人会の皆様は嫌な顔せず、丁寧に教えていただき有難く感じました。外国の方も参加されたおり、最後の組踊りでは、練習不足の不安を、ダイジョウブ、ダイジョウブ。楽しもう！と言って励ましてもらい。気持ちよく踊ることができました。久しぶりの夏の思い出となりました。

都立大 三島弥生

今年初めて阿波踊りに参加させていただきました。猛暑の中、仕事後の練習は体力的に厳しい日もありましたが、練習後のビールは格別でした。当日は応援に駆け付けてくださった利用者様とお会いすることもでき、夏の良い思い出となりました。

中目黒 長谷川麻紀子



認知症委員会の取り組み

2023/06/16

認知症とともに生きる人の理解と認知症ケアについて



認知症委員会
菊地 松浦



認知症の利用者様を訪問する機会が増え、より良いケアを提供できればと研修や認知症カフェ等に参加しています。

6月にクリニック主催の認知症研修に参加し、認知症の方の尊厳を守る、ケアの効率を重視して当事者のできることを奪わない、認知症とせん妄の違い等を学び日頃のケアを見直しました。7、8月は目黒区と品川区の認知症カフェに参加しました。地域やカフェによって特色があり、毎月専門家を招いて講義を開催しテーマに沿って参加者と話し合う所もあれば、井戸端会議のようにざっくばらんに話したりと様々ですが、共通するのは認知症の方だけでなく誰でも気軽に立ち寄れる点です。

また長谷川式認知症スケールの開発者である長谷川和夫医師の本は自身が認知症になった視点で書かれておりおすすめです。認知症は誰にでも起こりうる疾患ですが、食事、運動、社会交流で予防することができるので皆様と一緒に取り組めればと思います。

旗の台 看護師:菊地亨

10月1日 会社名(法人名)を変更します

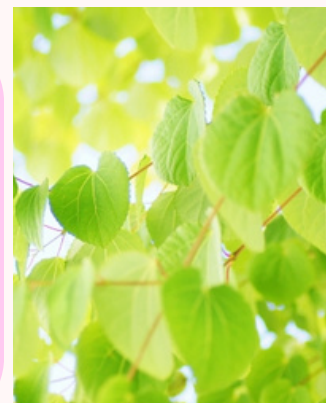
KONOKI | 桂乃貴メンタルヘルスケア株式会社

桂の木、これをKONOKIと読ませたものです。

桂の木は、神社や寺に納められている御神木でもあります。葉っぱはハートでピンクのお花を咲かせます。まっすぐ太く天に向かって、いっぱいハートの葉っぱを末広がり増やしていくのが特徴です。

まさに、ハートフルのあり方なんです。美しく、しなやかで、美しく、制限を超えて、あの木でも、その木でもない、自分のこの木を大切に、楽しんで、幸せに年輪を重ねていけるように。そんな願いがあり、長い月日をかけここにたどり着きました。

会社名の変更のみで吸収合併や、オーナーが変わるということではありません。事業所名はこれまで通り「ハートフル訪問ステーション」という愛着のある名前のままです。ロゴも変える予定はありませんので、ご安心ください。



事務スタッフの紹介

総務：渋谷文恵

今年6月にパートとして勤務する事になりました、総務事務の渋谷と申します。

総務事務や看護ステーションの仕事は初めてで右往左往の日々の中、ハートフルで働く皆さんには、毎度助けていただき感謝です。

母校の教えに「謙愛（謙虚にして慈愛に満ちた心を持ち、社会に奉仕貢献）」があります。私も“怠心を無くして、人の役に立ち、事を考える”“謙虚になって一生懸命に働く”を胸に、お役に立てるように精進していきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



事務：山尾祥子

入社して一年が経ちました。クリニックでの医療事務の経験はあったものの出産を機に退職し、10年以上のブランクのなかゼロからのスタートでハートフルにお世話になる事になりました。

訪問看護の事務は初めてで何もできない私に先輩方は忙しいなか手取り足取り教えてくださり、日々サポートしていただき助けられています。

ハートフルの名の下にハートで溢れる、ハートが降り注ぐようなチームの一員として、顔の見えぬ利用者様の為にも、ミスなく業務をこなせるように頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



事務：中川真美

6月に入職いたしました中川真美です。

前職はクリニックで医療事務として勤務しておりました。コロナ禍での母の介護の経験から在宅医療の分野に興味を広がり、その中でハートフルとのご縁をいただきました。宜しくお願い致します。



精神科・認知症

ハートフル訪問看護ステーション

中目黒 目黒区上目黒2丁目15-6 川鍋ビル4階

都立大 目黒区自由が丘1-19-21

旗の台 品川区旗の台6-6-3M1#F

TEL 03-6412-8830



<https://heartful-st.com/>